

## 徹底分解・選別で純度の高いリサイクル



⑤平林金属株式会社

### 省資源・省エネルギーに貢献

今回は、岡山県岡山市にあるリサイクル会社「平林金属株式会社」の環境に配慮した取り組みを紹介します。

平林金属株式会社では、製品に使われる多様な素材に対応し、鉄のリサイクルだけでなく、非鉄金属、プラスチック、希少金属まで、幅広いリサイクルを行っています。

リサイクルする上で重要なのが素材の分別で、平林金属株式会社では製品を徹底分解・徹底選別することで、純度の高いリサイクル資源を生み出しています。

平林金属株式会社では、リサイクル学習会の講師派遣を行っており、省資源・省エネルギーの観点から、リサイクルの重要性や注意する点などについて、体験を通して伝えています。2月3日には、脱温暖化福山中央地域協議会で環境学習会が開催されました。

学習会では、リサイクルの重要性を学んだ後、実際に小型家電を分解しながら分別

を行い、機器中の希少金属などについても教えていただきました。

私たち消費者ができることは、普段からごみの分別をしっかり行い、リサイクルできるものはリサイクルすることです。

また、家電製品などは違法な回収業者に引き渡さないことが重要です。「不法投棄」「不適正処理」「不適正な管理」が行われ、環境汚染・破壊や大規模災害につながる可能性があります。

少しでもリサイクル率を上げ、省資源・省エネルギーに貢献していきましょう。

(脱温暖化センターひろしま)



出前講座では、座学や徹底分解を体験する内容も実施している



熱心に聴講するセミナー参加者

2024年2月14日に、食品事業者や衛生行政など、食の安全・安心に携わる方々、84人にご参加いただきました。2023年度「食のセミナー」を開催いたしました。コロナ禍でこの3年間はセミナーの開催を見送っており、4年ぶりの開催となりました。

故て、HACCPの実施に戸惑っている事業者の方々も多くおられることから、広島大学名誉教授の中野宏幸先生に「改めて問う、細菌性食中毒の予防」、そして広島市保健所食品保健課の中岡愛実先生に「G7広島サミット開催に向けた衛生指導の取り組み」、最後に前京都府食品産業協会の専門家委員の石黒厚先生に「食品添加物

の不使用表示に関するガイドライン」の実例解説の3題について講演していただきました。中野先生の講演では、9月に起きた食中毒を例に細菌性食中毒の予防について解説がありました。また中岡先生には、昨年の5月に開催されたG7広島サミット開催までの半年以上の間の衛生行政としての指導の取り組みについて、多くの事業者様が悩んでいること

2024年2月14日に、食品事業者や衛生行政など、食の安全・安心に携わる方々、84人にご参加いただきました。

2023年度「食のセミナー」を開催いたしました。コロナ禍でこの3年間はセミナーの開催を見送っており、4年ぶりの開催となりました。

故て、HACCPの実施に戸惑っている事業者の方々も多くおられることから、広島大学名誉教授の中野宏幸先生に「改めて問う、細菌性食中毒の予防」、そして広島市保健所食品保健課の中岡愛実先生に「G7広島サミット開催に向けた衛生指導の取り組み」、最後に前京都府食品産業協会の専門家委員の石黒厚先生に「食品添加物

の不使用表示に関するガイドライン」の実例解説の3題について講演していただきました。中野先生の講演では、9月に起きた食中毒を例に細菌性食中毒の予防について解説がありました。また中岡先生には、昨年の5月に開催されたG7広島サミット開催までの半年以上の間の衛生行政としての指導の取り組みについて、多くの事業者様が悩んでいること

## 食のセミナー4年ぶりに開催

### 事例を基に細菌性食中毒の予防など学ぶ

みについて解説をいただきました。最後の石黒先生には、改正が近づく食品添加物の枠外強調表示のあり方について解説がありました。

に改めて気が付くセミナーとなりました。当協会は、これからも食のセミナーを通じて食の安全安心のための情報を発信するとともに、引き続き検査だけではなくHACCP導入の衛生管理、食品表示など新しい時代に

参加者の関心が高く、質疑応答では活発な意見交換が行われ、特に、食品表示における原材料や添加物表示について、多くの事業者様が悩んでいること

実践していきます。『食品衛生課 和田貴臣』

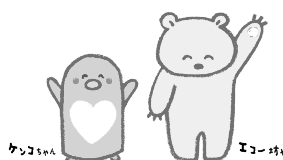
#### お知らせ

ポスター・標語コンクールの参加校数が増えましたのでお知らせいたします。  
誤・参加小学校数212校  
正・参加小学校数217校  
2023年11月号(632号)および令和5年度号  
外掲載

## 公衛協ブロック会議 開催案内

| ブロック | 日時                          | 会場                       |
|------|-----------------------------|--------------------------|
| 西部中央 | 令和6年3月13日(水)<br>10:00～15:00 | 広島県公衆衛生会館<br>6階 講堂       |
| 福山尾三 | 令和6年3月14日(木)<br>10:00～15:00 | 環境協東部支所<br>3階 大会議室       |
| 北部   | 令和6年3月15日(金)<br>10:00～15:00 | 三次市民ホール きりり<br>1階 サロンホール |

## 令和5年度 地区衛生組織活動資金募集



通称

### 『環境・健康募金』

環境・健康募金(旧 健康感謝募金)は、昭和35年から実施し、令和5年度で64回目を迎えました。集まった募金は、募金委員会によって適正に配分され、各市町公衛協の活動資金として、地域社会に役立てられています。

環境・健康募金  
総額(円)**42,737,434円**

(令和6年1月末実績)

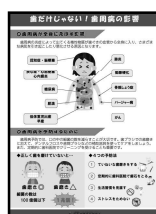


環境協に配分された募金は、以下のような事業に活用しています。

#### 【学習教材貸出事業】

環境づくりや健康づくりに関する各種グッズの貸出をしています。貸出グッズの一覧は、当協会ホームページからご覧いただけます。  
(<http://www.kanhokyo.or.jp>)

**NEW 歯の健康啓発パネル (4枚組)**  
歯周病の危険性やオーラルフレイルに関する情報と予防法について学習することができます。



| 市町名    | 募金額(円)    | 対前年実績比(%) |
|--------|-----------|-----------|
| 府中町    | 1,109,000 | 84.9      |
| 海田町    | 1,872,000 | 88.3      |
| 熊野町    | 1,370,800 | 99.0      |
| 坂坂町    | 360,550   | 104.8     |
| 江田島市   | 1,648,560 | 98.1      |
| 竹原市    | 1,531,600 | 97.7      |
| 大崎上島町  | 295,600   | 100.2     |
| 大竹市    | 2,316,210 | 97.9      |
| 廿日市市   | 3,065,870 | 89.6      |
| 廿日市市大野 | 2,539,806 | 100.6     |
| 廿日市市佐伯 | 295,851   | 84.0      |
| 廿日市市吉和 | 52,300    | 100.8     |
| 廿日市市宮島 | 184,325   | 94.6      |
| 安芸太田町  | 660,450   | 98.9      |

#### 市町別一覧表

※この表は、令和6年1月末日現在、各市町公衛協から募金委員会に振り込まれた額を記載しています。